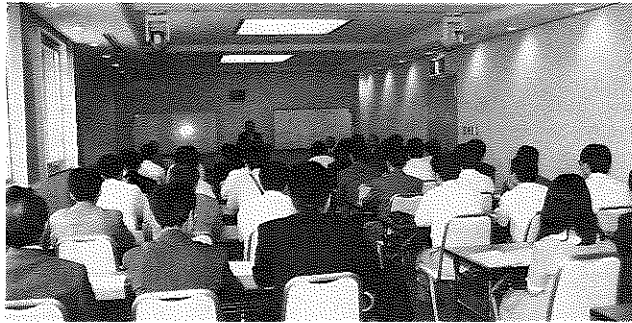


AOU ニュース

愛されるゲーム場・親しまれる業界

エーオーユー
AOUニュース 7月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設営業者協会連合会
〒101 東京都千代田区神田須田町1-4-1
TSI須田町ビル6F
TEL.03(3253) 5671~2
FAX.03(3253) 5688
編集人 広報委員会
発行日 平成6年7月25日



6月28日(30日までの3日間)に亘り、群馬県高崎市のサンプピア高崎に於いて「第1回AOU店舗管理者研修会」が開催された。

同研修会は、不況の影響により今後も厳しい状況が予想される店舗運営に於いて、より高度なサービスの提供や従業員の管理者意識の徹底を柱に、店長クラスの従業員が店舗管理者として必要な基本マ

「第1回AOU店舗管理者研修会」を開催(於・高崎市 6/28~6/30)

店長クラスを対象に、基本マネジメント能力を研修

主催・AOU北関東地区協議会・東北地区協議会

ネジメント能力を修得するために開催されたもの。

これまで、(社)AOU、(社)青少年育成国民会議との共催による「遊技機械管理者のための青少年指導員養成講座」のカリキュラムのひとつに店舗運営についての講義が盛り込まれていたが、これが受講者に好評であったことを受け、内容を店舗管理にポイントを絞った、同研修会が行なわれることになった。

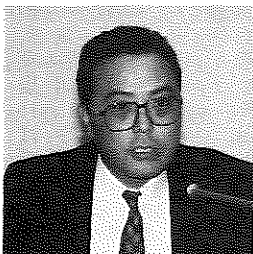
初回となった今回は、東北・北関東地区9県から女性3名を含む35名が参加。通常の業務面に関わりの深いカリキュラムが組まれると共に、グループ・ディスカッションやロールプレイング等、参加型の講義が多かったこともあり、受講者は真剣な姿勢で2泊3日のハードな講義に臨んだ。

尚、進行役は「青少年指導員養成講座」を通してAM業界とも関わりの深い、(社)青少年育成国民会議・育成運動部副部長の森田廣氏が3日間に亘り担当した。



6月28日(第1日目)

開講式



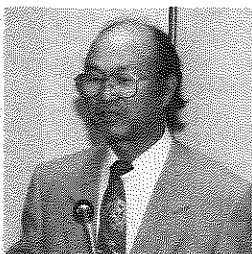
北関東地区協議会
中嶋豊彦会長

この度は、お忙し中、御苦勞様です。AOU、そして北関東地区、東北地区協議会の方々に御協力頂きまして、店

舗管理者研修会が実施されることを非常に嬉しく思います。

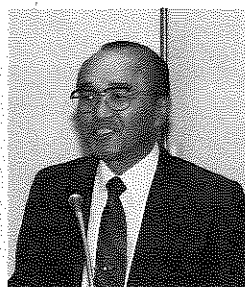
本日、参加された皆様の中には、若い方や少しお年を召された方等、様々な年齢の方がいらつしやいますが、この様な研修会を開催することで色々な意味での情報を交換し、我々業界全体のイメージアップに繋げていければと考えています。

講師の先生方を含め、3日間様々な勉強をして、今後の仕事にぜひ活かして頂きたいと思っています。



研修委員会
大野圭一新委員長

只今「委員長」と紹介があたりましたが、これは次回からです。本日はまだ「委員長見習い」ということです。皆様方のため、或いは業界の発展向上のためには、どの様



桐谷克己事務局長

なことを行なえばお役に立てるのかを勉強に参った次第です。

どうぞ宜しくお願いします。

2泊3日という長丁場の研修会は、キツイと思いますから最初に覚悟しておいて下さい。その代わり、キツイ思いをすれば、必ず身に付くものがある筈ですから、ぜひ一つでも二つでも身に付けて帰られて、自分だけではなく会社の仲間やほかの人にも教えてあげて頂きたいと思っています。本日は36名の方が参加されていますが、36名という数字を3倍にも4倍にも増やして下さい。

不備な点もあるかもしれませんが、しっかりと研修を受け、実りあるものにして頂きたいと思っています。

講義

接客の基準について(14時～16時)

講師(株)ザ・アール取締役

宮本 映子先生

客対応型

□人が無条件に集まる立地では現金フリー客対応型でいいが、人口が減少している現状を見ると将来的にはキツイ。常連客対応型ではリピーターを得るために接客が重要

○ゲームセンターになぜ接客が必要か

○「いいな」と思ってもらおう店作り

・「いいな」という要素にはハード面(建物・機械・トイレなど)とソフト面(快適空間の演出)がある
・現金フリー客対応型と常連



◎接客マナーの基本

○客に好印象を与える5つのポイント

①挨拶がきつちりとできること

・客層に応じて声の表情を使い分ける

・お辞儀の角度は15度(黙礼)30度(いらっしやいませ等)

45度(お見送り)。種類は同時礼(言葉とお辞儀が一緒)と分離礼(語先後礼)がある「お辞儀と指導法を実習」

②スタッフがよい表情をしていること

・笑顔の重要性

□笑顔には三分咲き(待機の姿勢)、五分咲き(一番いい笑顔。何かを話している時)、七分咲き(オーバー気味に挨拶する時)の3種がある

・「はい」という返事には下降調、平板調、上昇調の3種あり、客に呼ばれた時は上昇調で応える。

・視線、アゴの角度に注意する(アゴの位置によって相手に与える印象が変わる)

・店内では「恐怖の空間」(背面)から声をかけやすいが、接客では絶対にしてはいけない

③ユニフォーム・身だしなみ
・制服はコマリシヤル。カッコ良くし決めて欲しい

④接客用語

⑤基本動作
・スマートな動作を心掛ける
「接客用語と合わせてロビーで実習」

・説明(案内)の仕方↓復唱+説明+確認、依頼の仕方↓クッション言葉+依頼型+感謝、断りの仕方↓申し訳ございませんと肯定型+代案
・金銭の受渡し方

◎まとめ ハウスルール作り
・チェックリスト

・同性から同性に声をかけて

いるか?

・声掛けと同時に状況に合った動きが取れているか?

・「ありがとうございました」の言葉掛けはできているか?

・お客様に呼ばれた時の反応は?同時に声が出ているか?

・ヘアスタイルは適当か?

・店内巡回のインターバルは適当か?

・店内全体の気配りがなされているか?

・積極的にお客様に関わろうという姿勢ができていないか?

・私語は慎んでいるか?

・連携はスムーズか?

・スタッフ間のコミュニケーション

・その他



接客の基本を実習

○入りやすい店にはアプローチがある

・グリーティングアプローチ(挨拶型接近)、アシスティングアプローチ(援助型接近)、

グループディスカッション(16時～18時)

地域社会とアミューズメント施設

Ⅱ地域に密着した店舗作りに向けてⅡ

受講者を5つのグループに分け、前記の課題でディスカッション。各グループには、研修委員等が1名ずつグループリーダー兼オブザーバーとして付いた。各グループ共、翌日の発表会に備え深夜までその資料作りに当たった。



グループディスカッション

マーチャндаイズドアプローチ(商品説明型接近)

○ハウスルールは接客面、業務面、事務管理面の3つに分けて作ることが肝要

6月26日(2日目)

午前7時より体操等を盛り込んだトレーニングを実施。朝食後、講義がスタートした。



早朝トレーニング

発表会(9時～11時)

1グループ15分～20分の持ち時間で、前日のディスカッションのまとめを発表。

◎Aグループ

▼集客力の拡大

・女性客及びファミリー客の獲得

「法律」…風営法を遵守する
「地域との交流を深める」…
地域行事への参加
「情報の提供」…案内板の充

実

「雰囲気及びマナーの向上」

・従業員の明るい笑顔

・お客様への接し方

「教育」…教育機関との連携

「お客様とのコミュニケーション」

・イベントの実施

・従業員とお客様とのコミュニケーション

「空間の演出」

・五感に訴える店作り

・清潔感を出す

◎Bグループ

▼大人から子供まで楽しめる店作り

・安全性の不備（不信感をなくす）

「レイアウト、タバコ、配線等」

・従業員の接客態度

「スタッフミーティングを頻繁に行なう」

・休憩場がない

「憩いの場を設ける」

・プレイ方法が分かりにくい



グループディスカッション

「操作」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

・常に新鮮なイメージを提供

・地元への還元（サービスチケットの配付、催し物への景品提供、商店街へイベントスペース提供等）

「結論」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

・常に新鮮なイメージを提供

・地元への還元（サービスチケットの配付、催し物への景品提供、商店街へイベントスペース提供等）

「結論」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

・常に新鮮なイメージを提供

・地元への還元（サービスチケットの配付、催し物への景品提供、商店街へイベントスペース提供等）

「結論」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

・常に新鮮なイメージを提供

・地元への還元（サービスチケットの配付、催し物への景品提供、商店街へイベントスペース提供等）

「結論」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

・常に新鮮なイメージを提供

・地元への還元（サービスチケットの配付、催し物への景品提供、商店街へイベントスペース提供等）

「結論」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

・常に新鮮なイメージを提供

・地元への還元（サービスチケットの配付、催し物への景品提供、商店街へイベントスペース提供等）

「結論」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

・常に新鮮なイメージを提供

・地元への還元（サービスチケットの配付、催し物への景品提供、商店街へイベントスペース提供等）

「結論」ゲームセンターを超えたAMスペースを目指す

②お客様の求める雰囲気、設備、交通手段…駐輪、駐車場の確保

・照明…雰囲気合った明るさ

・衛生…清潔な店内、マシン、トイレ

・設備…ゲームをしていなくても楽しめる場所の提供（休憩所）、快適な室温

・音量、POPとインフォメーションの充実

③お客様の求めるサービス

・イベントの充実

・気配りの充実

④お客様の求めるマシン

・不良客や特殊団体への対応、地元警察との協力体制の確立

・PTA、補導員とのコミュニケーション

・風営法の遵守

⑤Dグループ

①店内の環境作り

②問題点

・店内放送について

・床などヘタバコの投げ捨て、吸わない人への迷惑について

・機械故障等の対応について

・店内事故防止について

・未成年者への対応について

③対応

・店内放送を上手く切り換え、盛り上げる

・店内に喫煙所を設ける

・機械は一定に整備。故障は未然に防ぐよう心掛ける

・お客様が安心して遊べる設置をし、照明を明るくする

・未成年者への迅速な対応によりイメージアップを図る

②お客様への対応

・パート、アルバイトの育成

・お客様への迅速な対応

・イベントの開催

・お客様へのインストラクト

・店内等のクリンネス

・お客様との対話

↓スタッフの心掛けにより、お客様に安心感・満足感を与え、遊びやすい環境作りを図る

③Eグループ

▼安心して遊べる店作り―売上げを上げるために

○方法 女性客を獲得するために

・喫煙コーナーを設けて協力を促す

・まめに店内を巡回する

・女性インストラクターの確保と育成

・マーケティングリサーチをする

・適度な明るさを保ち、素敵な空間を提供する

・お客様にわかりやすい配置にする

○まとめ レディースデイを

審査と表彰

設け、ドリンクサービス等を実施。女性客が増え、男性客も増えるという相乗効果を狙い、女性客獲得にターゲットを絞る

審査は、研修委員や北関東地区の役員による投票で行なわれ、その結果、店舗形態や地域性により店作りが異なるということから、他グループとは視点を換え、AM産業の問題点を挙げてその解決策を具体的に導き出した「Bグループ」（メンバー・佐々木、水口、船橋、樋口、荒井、藤生、皆川、小池）が見事優勝。

準優勝には、安心して遊べる店作りを基本テーマに取り上げた「Eグループ」（メンバー・板橋、市東、駒場、植竹、

吉永宏先生

講師日本YMCA同盟広報室長

「店舗管理者の意識改革」

ロールプレイング（13時～18時）

吉永宏先生

店舗管理者として求められる、責任と役割を果たすために必要な理念と技能について実習を通して学ぶ

ロールプレイング

サービス業に従事している者にとってお客様の気持ちを



佐久間委員長より記念品（Bグループ）

室井、山崎）が、また3位には、集客力の拡大を図る上で重要となる女性・ファミリー客の獲得について発表した「Aグループ」（メンバー・金崎、伊藤、関、廣嶋、小貫、石井、安保）がそれぞれ選ばれ、佐久間研修委員長より記念品が贈られた。最後に、佐久間研修委員長と森田氏が総評を述べ、ディスカッションを締め括った。〈敬称略〉



考えることが重要、というところから、3人ずつの小グループを作り、相手の気持ちを理解するためのゲームを行なった。

「今までに一番印象に残っている場所」今の自分に影響を与えた人の名前、「好きな言葉」「これからの1年間でやりたいこと」、以上の4つの質問の答えを各自が書き、グループ内で発表しあい、1人が答えるごとに他の2人が質問をするというもの。

次に2グループが集まり、6人のグループを作った。各グループ毎、職場での人



間関係で困ったことやトラブルを1つ選び、模造紙に書き出す↓それを他のグループに渡して代表者が説明を加え、質問に答える↓各グループ毎にもらった課題に対し解決策を検討し発表した。

○講義

①社会の変化とレクリエーション・レジャーについて
対象が子供、大人に拘らず、これからのアミューズメントセンターやアメニティーセンターといった場所には次のことが求められる

- (1) 面白さ
 - (2) ドキドキ、ハラハラする(スリル)
 - (3) 気楽になれる
 - (4) 人と人の繋がりがある
- ②管理とは(定義と領域)
・目標を決めてそれを達成するための条件を作り、実行する。
- ・どこまでできたか、どうしてそこまできたのかを考える(評価する)
- ・目標は数字が入ったものの方が良い
- ③管理者に求められる技能について(特に人間関係)
- (1) 自己理解
・自分について自分がどれだけ知っているかが大切。
 - (2) 他者理解
・相手をどのように理解するか
 - ・話をする時には、言葉以外のことも重要。事柄を伝えるだけでなく実は気持ちも伝えている
 - ・上司と部下間のトラブルを解決するには3つ方法がある
 - 1 相手の考えを変える
 - 2 相手との関係を変える
 - 3 自分の考えを変える
- 相手の考えを変えるのは非常に大変。しかし、自分の考えを変えるのにはそれほどエネルギーはいらない。
- 気持ちを理解するためには

どうすれば良いか
・言葉だけでなく、相手の気持ちに注意

6月30日(3日目)

◎トレーニング・朝食(7時~9時)

講義 好ましいアミューズメント施設運営の基本(9時~11時)

講師 アミューズメントコンサルタント



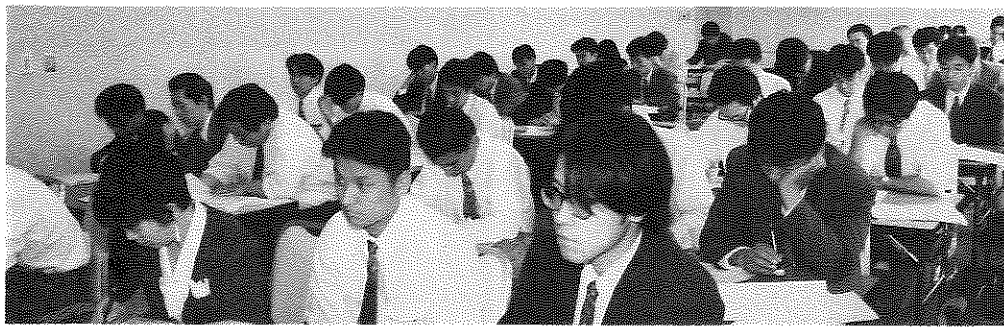
鈴木 聖司先生

- ◎店舗運営管理
機械管理、データ管理、従業員管理、顧客演出、演出管理の5つの要素を全て含んだもの
- 機械管理
・AM機器をハード・ソフト共、正常に稼働させること
- データ管理
- (1) 売上げ
 - ①売上げ集計
・アーケード売上げ：機械1台1台の売上げをトータルしたものの

・関心を払う
・自分の気持ち(感情)を言葉にして、相手に伝える

- ②データに基づく月間売上げ予測
- (2) 客人数
・オープン時から閉店時まで1時間毎に、店舗内の滞留客人数をアーケードメダルゾーン別に集計し、それをトータルしたもの
 - ・規模別1日平均客人数の基準値
- | | |
|--------------|----------|
| 小型店(50坪)... | 270~320人 |
| 中型店(100坪)... | 65 |
| 0~700人 | |
| 大型店(300坪)... | 112 |
| 0~1400人 | |
- ・客人数はゾーン別の客単価を算出するために必要
- (3) 客単価

- 店舗の客層や客質の変化を知るバロメーター。1フロアの場合はゾーン別に算出し、2フロア以上の場合フロア別、ゾーン別に算出しトータルする。
- 客単価はあまり変化しないが、3ヶタ(100円単位)で変化があった場合、何か異常事態が起こっていると考えられる。
- ・1日平均客単価の基準値
へメダルゾーン
子供対象店：700~1000円
大人対象店：1000円
1300円
へアーケードゾーン
1プレイ50円：450~600円
1プレイ100円：1000円
0円~1200円
(4)メダル機データ(基本用語)
①IN：プレイヤーが機械に投入したメダル枚数(BET IN)
②OUT：機械がプレイヤーに払出したメダル枚数
③H/G(ハウスゲイン)：IN枚数からOUT枚数を引いた数字
④P/O(ペイアウト率)：OUT枚数をIN枚数で割った数字。通常は85%前後
・メダル預かり
1人当たりの正常な預かり



メダル枚数の基準値：400
600枚
・店舗規模別預かりメダル枚
数基準値小型店(50坪)：60
70枚中型店(100坪)：
130150枚
大型店(300坪)：25
0300枚
・預かり期間

○シグマ方式(有効期限1カ月)
□マタハリ方式(有効期限3カ月)
○従業員管理
・店舗における主たる業務内容
(1)社員
・売上げ金・両替金の管理
・キャッシュキー・サービス
キーの管理
・アルバイトの教育・管理
・店舗全体の管理(機械、人間、雰囲気)
(2)アルバイト
・店舗内外の清掃(床、玄関、機械、灰皿、ごみ箱、トイレ等)
・機械トラブル処理(コイン詰まり等)
・データ収集(客人数、メダル預かり、メダル機データ等)
・カウンター業務(預かりメダルの出入、店内放送、接客等)
・ゲームインストラクション
・ぬいぐるみ等景品の補給
○顧客管理
・店舗運営上支障を来たし、他の優良客に迷惑になるのが不良客。これはヤクザや不良学生だけでなく、店舗に対して不正行為を働く客のこともいう
・不正行為の例を挙げて説明。その対処を解説した。

○演出
・店内放送(店舗案内、注意事項の案内、店舗運営システムの案内、未成年者の退場案内等)

前日のレポート及び研修会の総評

講師(社)青少年育成国民会議

育成運動部 森田 廣先生



レポートに付記した「今回の研修会が良かったか、悪かったか」という質問に対し、95%の方が良かったと言って下さいました。残りの5%の方の意見としては、プログラムの構成がひとつだったという事で、講義やディスカッションは良かったという事です。私の独断で言いますと今回の研修は100%の方が満足してくれたとみえました。参加した皆さんの意欲がこういう結果になったのだと思います。

・BGM(TPOを考慮した選曲・状況に合わせた音量調節等)
・新製品のPOP表示
○質疑応答
ない訳です。今回の研修会は、皆さんの参加姿勢のお蔭で大成功に終わったと考えます。今回、学んだことを書いて頂きましたが次の3つに集約されると思います。まず、初日の講義のインパクトが強く、接客の基本を学んだという人が多かったことですね。ここの項目で印象だったのは、「私達の職場は、人間と機械の出会いの場だと思っていたが、今回の研修を受け、人間と人間が会おうのが私達の職場だと気付いた」という意見です。



入江昭造会長より修了証を授与

閉講式

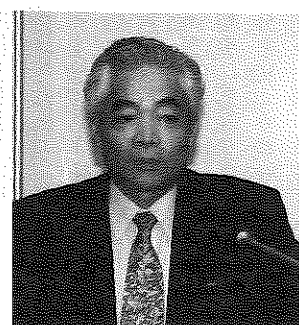
◎修了証の授与

AOU入江昭造会長より、受講者1人1人に修了証が手渡された

出会えた人達と一緒に仕事ができたらどんなに素晴らしいだろうか」という感想です。これは是非、同じ職場の人にも広げていって欲しいですね。

最後のひとつは、心を開いてみるということです。その中で、自分が変われば人も変わる、実際は自分を変えるという事は非常に難しいのですが、相手を変えるよりは自分を変える方が楽なのです。相手の気持ちを考え、時と場合によっては努力して自分を変えてみると新しい道が開けるかもしれません。

◎佐久間正則研修委員長



3日間本当に御苦勞様でした。2年前から企画し、今回漸く実現した訳ですが、月末の忙しい中での開催であったにも拘らず多くの方に御参加頂き、ありがとうございました。

明日からは修了証をお店に飾り、皆さんが講師としてスタッフの方を研修してあげて下さい。

◎受講者代表挨拶

群馬県

街数塚バッキングセンター

小貫クニ子さん

今回の研修会はとても参考になりました。初日の宮本先生の講義で習ったことなどは即実行したいと思えます。また、メダル管理についてのお話は、集計方法や参考数字などを分かりやすく教えて頂き、とても勉強になりました。3日間どうもありがとうございました。

第16回研修委員会(6月30日)

新委員長に大野圭一副会長
今年度研修活動につき検討

6月30日、第16回研修委員会(大野圭一副会長)が開催された。(高崎市「サンピア高崎・会議室」)、午後1時～3時、出席委員8名、特別出席・森田廣(幼青少年育成国民会議・佐藤信(埼玉県組合、事務局2名))

1、新旧委員長の挨拶
まず佐久間委員長より退任の挨拶があり、それに続いて大野新委員長より就任の挨拶が行なわれた。

2、研修委員任命
大野委員長より新委員の任命が行なわれ、入江委員及び大植委員の退任、他の委員の留任が決定した。また2名の委員の退任にともない、2名の委員の補充が検討され、委員長と事務局に一任された。本年からあらたに副委員長を設け、坂委員と畑委員が

任命された。

3、AOU店舗管理者研修会の反省
第1回目の店舗管理者研修会が、群馬県高崎市にて6月28日から30日までの2泊3日の日程で、37名の参加者を集めて行なわれた。

今回は北関東地区協議会と東北地区協議会の主催で、各県協会より派遣いただいた会長あるいは会員の方がグループディスカッションのリーダーを務めるなど、地区協議会の全面的な協力のもとに無事開催することができた。

まず本研修会のコーディネーターを務められた森川氏より、参加者のレポートによるほとんどの参加者が満足している旨報告され、成功裡に運営されたことが述べられた。ただ、参加者のキャリアや仕事内容にバラツキが見られたので、研修の成果をさらに高める上から、対象を明確に絞り込む必要性が言われた。

また佐久間前委員長より、日程と開催場所に対して問題点が指摘され、月末の開催は避け、交通の便の良い場所を選択することが提案された。

なお、参加者のレポートは全て、参加者の所属する会社の代表者宛に送るとともに、一部を本人の承諾を得た上で

AOUニュース紙上に掲載することになった。

4、今後の研修委員会活動について

①技術研修会

本研修会もすでに12回を重ね、見直しを図る時期との判断が多数を占め、以下のような意見が出され、今後さらに検討を重ねることになった。

・初級レベルは休止し、中上級レベルの研修会を開催する。

・単なる技術研修ではなく、特定の機械や機種に絞って行なう。一例として「モニターとフリップパー」や「ワールドダービー」が提案された。

・未開催地区での開催を検討する。

また、過去の研修会で使用された資料を整理して、普段の仕事の中で活用できるようにまとめるとともに、メーカー各社に協力を要請して充実を図ることも検討され、今後さらに議論を重ねることになった。

なお研修の成果を高めるために、研修会用としてCCDカメラを購入することになった。

②青少年指導員養成講座

今回の本講座は、広島にて10月18日から20日の間、2泊3日の日程で開催することが決定した。プログラム内容は

前回とほぼ同様に行なうが、それに加えて精神面を強化するプログラムの導入を検討することになった。

③研修委員会開催スケジュール

年間5回の開催を計画し、日程などは以下の通りとなった。

第6期 第1回 6月30日

(本日の委員会)

第2回 8月下旬

於・東京

第3回 10月中旬

青少年指導員養成講座

座開催時

於・広島

第4回 12月下旬

於・茨城

5、その他

・全国から会員が集まる時期に合わせて、著名人による講演会の開催が提案され検討することになった。

「受講者レポート」より

受講者全員より提出された中から2名の方のレポートを掲載させて頂きます。

加藤明敬さん

(岩手・機アプロ)

I、何を学びましたか?

接客について色々勉強になりました。自分がお客様にどう見られているか、あまり

気にしたことがなかったように思います。上司に対しても、お客様に対しても、気配りをしたいと思っています。

また、自分は店舗管理者としてどうしているのか迷っていたのですが、吉永先生の講義はとても参考になりました。人間関係の重大さは分かっていましたが、改めて言葉で説明して頂く

と、より一層頭の中に状況が思い浮かんできました。人間関係は、まず自分から直していこうと思います。

II、学んだ事をどう活かすか
正直言って、社長を始め職場の人全員に参加してもらいたいと思いました。特に「子供達はこうして生き方を学びます」は、とても心に残る詩でした。これから、職場の人達だけでなく、お客様や周りの人に対しても、学んだことを教えてあげたいと思います。言葉では言い表せないにしても、行動で示していきたいと思っています。

III、要望・その他

ここに来るまで、正直言って嫌だったのですが、参加してよかったと思っています。また、こういう機会があれば来てみたいと思います。月末は忙しいので、できれば避けて頂きたいと思っています。そう

すれば参加者も増えるのではないかと思います。

宮地和美さん

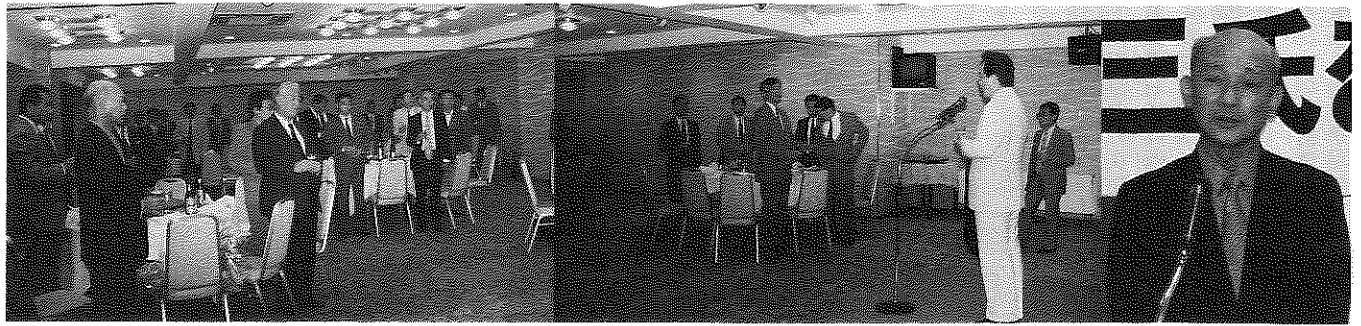
(千葉・真砂工業㈱)

I、何を学びましたか?

これから店を運営するに当たり、数々のヒント、参考にする点を学びました。研修に参加する前は、長時間に亘っての講義は退屈だろうなと思っていましたが、先生方の飽きさせない講義内容は「さすがプロ」と感心することしきりでした。具体的に挙げるとすれば、宮本先生の講義では「自分がベストだと思ってやっている接客も、お客様には不快な思いをさせている場合もある」と知り、少しショックでした。また、非常に具体的な教え方でしたので、今後アルバイト等にも分かりやすく教えることもできます。

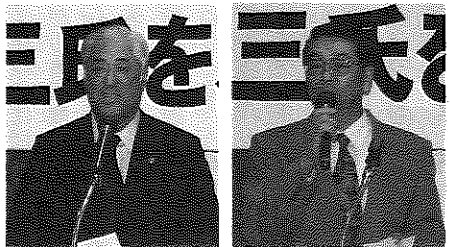
また、吉永先生の講義では、大変ヒントになるものが幾つかありました。その中のひとつを挙げるとすれば、「自分を知らず」という事です。今まで上司、アルバイト等にも自分の気持ちばかり押しつけて、相手に見返りばかり求め、自分を変えるという努力を怠っていた様に感じました。

II、学んだ事をどう活かすか
(7面下につづく)



近畿地区協議会主催で 「前会長・梅原靖三氏をねぎらう会」(7/13)

7月13日、近畿地区協議会(松下實人会長)主催による「前AOU会長・梅原靖三氏をねぎらう会」が開催された。(大阪市心斎橋・大成閣、午後6時～8時、出席者40名) 同会の開催は、6月13日の第20回協議会に於いて、AOU総会(6/15)で梅原会長が辞任の意向であることから提案されたもので、急遽の呼び掛けであったが40名が出席。梅原氏を囲み、歓談のひとときを過ごした。



大阪府議会
芦田武夫議員

近畿地区協議会
松下實人会長



兵庫県協会
西山清治会長

京都府協会
吉田 勲会長



会長として、今後其の協会活動への尽力を願って結んだ。続いて、大阪府議会・芦田武夫議員が梅原氏の功績を称え、更に、業界の繁栄を願って挨拶。更に、大阪府協会・川崎俊太郎副会長が、記念品と花束(大阪府協会・峯久氏



より)を贈呈。これに答えて梅原氏が「大阪府の会員の全面的な支持と支援を得て、AOU会長としての職責を全うすることができたことに感謝致します」と答礼挨拶を行なった。次に、前衆議院議員・矢追秀彦氏、(旬峯興業・峯久氏の祝電を披露。京都府協・吉田勲会長の音頭で乾杯し、歓談に入った。

ただ、「とても良かった」と、この場で終わる事なく、接客面等では「実行あるのみ」で率先して実行し、自店(今年10月、仙台北にオープン予定)ではまだ全ての段階で最高のチャンスなので、今回研修で学んだ事を少しでも店に反映

し、地域に密着した店作りを目標に日々努めて参りたいと思います。

Ⅲ、要望、その他
幼児、子供、お客様等(人間の)心理学についてのセミナーがあれば是非参加したい。



各地協会



宮城
会長・副会長らが
今後の活動状況を
話し合う(6/24)

宮城県アミューズメント施設
設営業者協会(遠藤昭康会長)
では6月24日、会長、副会長
らが今後の活動状況などに
ついて話し合いを行なった。

福島
AOU・県警防犯課・
非会員・協会員との
懇談会を開催(6/8)

福島県アミューズメント施設
設営業者協会(天沼 勝会長)
は6月8日、AOU・福島県
協会員・県警防犯課・非会員
との懇談会を開催した。(杉妻
会館、午後4時、出席者・
15名)

同懇談会に先駆け、5月23
日に平石で開催された東北地
区協議会について、今年の技
術研修会は福島で行なう旨
と、詳細については7月の例
会に於いて討議する旨の報告
がなされた。

懇談会には福島県警防犯課

から渡辺俊昭課長、AOUか
らは桜井健雄顧問(現専務理
事)、桐谷克己事務局長が出
席。渡辺課長からは8号営業
について、AOUからはAOU
の活動状況についてそれぞ
れ話がなされた。

また、6時からの懇親会に
は、懇談会出席者全員が出席。
盛会のうちに閉会となった。

栃木
総会を開催(6/9)
役員の改選等を行
なう

栃木県アミューズメント施設
設営業者協会(入江昭造会長)
は6月9日、第10回総会を開
催した。(ホテルニューイタ
ヤ、午後3時、出席者・会
員32名/栃木県警4名/メー
カー20名)

同総会では、議事に先駆け、
来賓の栃木県警察本部防犯
部・塩田和男課長、少年部・
清水勝也課長からそれぞれ挨
拶があり、後、左記の議案に
ついて報告及び審議を行なっ
た。

◎平成5年度事業報告

◎平成5年度収支決算報告

◎監査報告

◎平成6年度事業計画(案)

イ 営業の健全化及び少年の
健全育成などの推進

口 店舗管理者研修会及び技

術研修会の実施

ハ 会員相互の親睦と情報交
換(8号営業施設視察の実施)
ニ AOU全国大会の開催
(11月10日・11日、鬼怒川温
泉)

ホ 100%協会加入の促進

◎平成6年度収支予算(案)

◎役員の改選について

平成6年度・新役員は次の
通り。

会長／
入江昭造(株)たつみ娯楽)
副会長／
栗田誠次(有安佐エース)

岡田明彦(株)グットヒル
理事／
渡辺正雄(株)エグゼ)

富田繁雄(株)ジエス)
佐藤健三(京浜サービス)

柳 誠(株)丸山工芸社)
森山信之助(株)アスク)

鈴木 修(株)ナムコ)
竹谷 勝(株)セガ・エンタ
ープライゼス)

後藤太一(関東スポーツセ
ンター(有))

飯島 伸(有)飯島娯楽)

阿部行雄(阿部商事)

柴田清人(有)しばたワークス)

浅宮隆一(ファンタジー)
(敬称略)

議事終了後、各メーカー販
売業者による新機種説明会を
開催。更に懇親会を開催し、
閉会となった。

茨城
理事会を開催(6/22)
県交通安全フェアへの
ゲーム機貸出しを審議

茨城県アミューズメント施設
設営業者協会(宇島準一会長)
は6月22日、理事会を開催し
た。(水戸プラザホテル内「一
力」、正午、出席者5社・委
任状1社)

同理事会では、左記の議題
について審議が行なわれた。

◎茨城県交通安全フェアへの
ゲーム機の貸出しについて

茨城県交通安全協議会から
依頼のあった県交通安全フェ
ア(開催地・鹿島、日程・7
月23日、24日)にドライブレ
シミュレーションタイプのゲー
ム機出展について、引き受け
ることとする。

また、同理事会の終了後か
らは、県警防犯部へ、中元の
挨拶を行なった。

馬
理事会を開催(6/13)
七タイイベントの協力
等について審議

群馬県アミューズメント施設
設営業者協会(長井日本機
会長)は6月13日、理事会を開
催した。(レストラン「源氏」、
午後1時、出席者6名)

同理事会では左記の議案に
ついて審議を行なった。

◎七夕祭りイベントの協力に

ついて

7月7日・10日に開催の七
夕祭りイベントに協会として
協力を行なう。

◎AOU店舗管理者研修会に
ついて

◎前会長、吉村敬一郎氏
(株)メキシコ)の死去につ
いて

また、20日、午後3時から、
レストラン「とんでん」に於
いて3役会を開催し、七夕祭
りイベントへの協力について
の打合せを行なった。

◎身障者の招待について

◎ポスター及び店舗・台数調
査表の配布

◎甲府署防犯協会の総会に関
する報告

◎その他、情報交換

野
例会を開催(6/24)
協会名の改称を
決議

長野県アミューズメント・
オペレーター組合(柿崎庸三
理事長)では6月15日、柿崎
理事長がAOU第5回通常総
会に出席した。また同21日
には例会を実施(松本市いろ
り亭、正午、出席者21名)

し、組合の活動報告及び協会
名称を長野県アミューズメン
ト施設設営業者協会に変更し
た。

梨
例会を開催(6/20)
身障者の招待等につ
いて審議を行なう

山梨県アミューズメント施設
設営業者協会(日達健会長)
は5月20日、例会を開催した

◎「青少年を非行から守る」
懇談会の件

県青少年本部の10周年記念
行事として開催された同懇談
会に西山会長が出席、その報
告がなされた。

◎その他

兵
理事会を開催(6/22)
会長が出席した各会
の報告を行なう

兵庫県アミューズメント施設
設営業者協会(西山清治会長)
は6月22日、第4回理事会を
開催した。(三宮センタープラ
ザ、出席者11名)

同理事会では左記の議題を
審議した。

◎AOU近畿地区協議会の報
告

◎県防犯協会連合会総会の件
出席した西山会長より報告
がなされた。

◎「青少年を非行から守る」
懇談会の件

県青少年本部の10周年記念
行事として開催された同懇談
会に西山会長が出席、その報
告がなされた。

◎その他

山 富**理事会を開催⑧
協会活動の経過
報告などを行なう**

富山県アミューズメント協会(秋田康夫会長)は6月8日、大門総合会館に於いて理事会を開催した。(午後2時～5時、出席者7社7名)。

同理事会では、(株)シグマ西日本販売の代表者2名より挨拶があったほか、この一年の協会活動の経過報告などが行なわれた。

岐 卓**定時総会を開催②
役員改選等を行なう**

岐阜県ゲーム機オペレータ協会(真鍋巧会長)は6月22日、第10回定時総会を開催した。(岐阜グランドホテル、午前11時～午後2時、出席者25名)。

同総会議事に先立ち、来賓の岐阜県警察本部防犯部防犯課・岸勝氏、顧問の岐阜県議会議員・白橋国弘氏より挨拶がなされた後、左記議題について審議が行なわれた。

- ◎平成5年度事業(活動)報告承認の件
- ◎平成5年度収支計算(決算)報告承認の件
- ◎平成6年度事業(活動)計画(案)承認の件

い、健全営業推進と社会的認知への努力

本会設立以来、一貫して事業計画の冒頭に挙げてきたが、その成果は満足すべき状態ではない。前期に引き続きこの問題に取り組み、粘り強く堅実に推進していく。

ロ、関係機関(官公署団体等)との相互理解、信頼協力関係の強化

風営適正化法の関係営業となつてから数年を経たが、当初の戸惑いもおさまり関係方面との相互理解・協力関係も徐々に改善向上している。本年も引き続き活動計画に掲げ、良好な理解と信頼関係の増進を図りたい。

ハ、協会運営の強化円滑化の推進

役員が先頭になり、新規参入店を中心に入会を促進し協会の組織強化を具体化する。

ニ、会員相互の親睦活動

従来の実務面を中心とした研修会の他、会員の研修懇親会に重点を置き、年間2回以上の実施を目標に、より良い会員の親睦と連帯意識の高揚を図る。

ホ、研修会、勉強会の開催

一部会員の脱法行為に対する反省を踏まえ、法の趣旨、遵法精神の高揚のため、県警担当官を講師に迎え年一回以上

上の研修会と、併せて店舗運営の実務的な招かれざる客に対する対応・対処法などの勉強会を開催する。

- ◎平成6年度収支予算(案)
- ◎任期満了に伴う役員改選会 長

真鍋 巧(岐阜特機機) 副会長

熊田 亮(旬オフィス・ト ーカイ) 新

鈴木雅也(株ワイザード) 理事

川出茂夫(川出商事) 理事

重本哲志(株セガ・エンタープライゼス) プライゼス

中村絃一(株タイトー) 中村雅哉(株ナムコ)

上月景正(コナミ機) 新 河田千里(南都興業機)

河合雅浩(旬晃進エンターテイメント) 新

監事

三浦保夫(株サンスイ) 三浦保夫(株サンスイ)

〈敬称略〉

良 奈**定時総会を開催②
6年度役員は
全員が留任**

奈良県アミューズメント施設営業者協会(松村克彦会長)は6月22日、第5回定時総会を開催した。(共済会館やまと会議室、午後4時、出席者数7名、委任状出席5名) 事務局の今西氏に続き、松

村克彦会長による開催の挨拶の後、次の議題について審議された。

- ◎平成5年度事業報告
- ◎平成5年度収支報告
- ◎平成6年度事業計画(案)
- ◎平成6年度収支予算(案)
- ◎理事全員任期満了につき選任の件
- ◎監事全員任期満了につき選任の件

以上、全員の留任提案の説明後、審議を行ない原案通り承認された。

◎会長・副会長の互選

次の役員が選任され、ただちに就任した。

会長

松村克彦(南都興業機)

副会長

岡本善隆(株ダイワサービス)

奥野慧司(株ケーシーインダストリー) 新

〈敬称略〉

総会終了後は午後7時まで同所で懇親会が開催された。

島 広**アジア大会選手村
ゲーム室を視察②
提供台数を決定**

広島県アミューズメント施設営業者協会(平本将人会長)では7月5日、杉山専務理事以下7名で、アジア協議大会選手村ゲーム室へのゲーム機無償提供の件につき現地視察

を行なった。

視察の結果、設置ゲーム機台数は45台に決定。また、機種の種類についてはその後の決定事項となり、機器の搬入時期については9月早々となった。その他の詳細事項は今後詰めていく。

重 三**県警本部に
協会名簿を提出
(6月22日)**

三重県アミューズメント施設営業者協会(松本静雄会長)では6月22日、三重県警察本部を訪問し、協会名簿を提出した。

根 島**理事会を開催②
定款の配付等
を行なう**

島根県アミューズメント施設営業者協会(福田照三会長)は7月8日、理事会を開催した。(松江市「京らぎ」、午後1時、出席11社)

◎AOU定時総会の報告

◎定款及び本年度名簿の配布

◎AOUよりの調査依頼

協会会員の店舗数及びゲーム機台数を調べる事となった。

◎中・四国の店長研修会の件

10月18日～20日に広島で開催予定の同研修会の案内。

◎景品限度額遵守の確認

◎その他

クリーン アミューズメント

ストップ ザ ギャンブル

- ゲーム機賭博は犯罪であり、する人もさせる人も処罰されます。
- クリーンでこそそのアミューズメント、遵法営業を徹底しましょう。

警察庁生活安全局生活環境課

第26回広報委員会

今年度事業全般につき検討
「ゲームの日」設立も提起

7月11日、第26回広報委員会(平本将人委員長)が開催された。(愛媛県・道後温泉「古湧園」、午後1時30分～5時、出席委員6名、代理1名、オブザーバー1名、事務局2名)

1、委員長より挨拶があり、続いて委員の任命が行なわれた。その結果、石原委員が退任し、あらたに周田氏(広島県協会事務局)が就任し、他の委員は留任することになった。

2、AOUニュースの掲載記事について

原委員より、7月号と8月号の掲載予定について報告があり、以下の通り了承された。

○7月号

・「店舗管理者研修会」 3頁
・各地協会だより2頁
・各委員会の報告、地区協議会等の予告2頁

・各委員会の報告

○8月号

・各委員会の委員の構成

・地区協議会の組織図

・入江新会長の紹介と抱負等
また、近月号より連載記事として、8号営業について桜井専務理事にご執筆いただくことになった。さらに、各地協会からの要請もあり、桜井専務理事に各地の協議会にご出席いただき、会員の方との情報交換の場を持っていたいくことになった。

シングルロケーションでの窮状を投稿記事形式で掲載することを決め、内容について委員長の了解を得ることにした。

なお、第3種郵便物の適用申請については、諸般の事情により困難と判断し、今回は見送ることになった。

3、AOUインフォメーションの作成について

事務局より原案について報告があり、了承された。ただ、入会を促進する立場から、できる限り活動の内容を判り易い表現にすることになった。

4、ゲーム大会の開催について

前回提出いただいた企画案をもとに、検討を重ねたところ以下のような意見が出され、引き続き討議していくことになった。

・各地協会に趣旨を理解いただき、協力をもらうことが可能か。

・最初から全国規模で開催するのではなく、まずは地域レベルで開催してはどうか。

・新聞社等他の業界とタイアップして開催してはどうか。

5、AOUエキスポ時の広報について

前年度のAOUエキスポでは広報のためのAOUブースを設け、当初の計画では会員の方を中心に多勢の方にご利用いただく予定だったが、実際の利用者は見込みよりも少なかった点などが指摘され、特にそのような反省を踏まえて次回の企画へ向けて意見が出され、事務局で取りまとめた上さらに検討を重ねることになった。

6、AOUセミナーについて

開催時期は昨年とはほぼ同様の3月とし、実施内容については焦点を絞ったテーマを取り上げ、また講師陣の中に業界人を加える等の意見が出され、それをもとに原委員が原案を作成することになった。

7、その他

①健全推進委員会よりの意向として、広報委員会との協力でAOUの認知度を高めるポスターの作成について、事務局より報告があり、検討の結果了承され、検討会を構成し作業を進めることになった。また併せて、「ゲームの日」設立については、他団体とも協議の上、検討することになった。

広報委員会・四国地区協議会

交流懇親会を開催(7月11日)

立については、他団体とも協議の上、検討することになった。

②九州・沖縄地区協議会の新開広告掲載について、その掲載記事内容について最終チェックが行なわれ、決定した。

AOU広報委員会、愛媛県協会第8回通常総会が道後温泉「小湧園」で開催された7月11日、午後7時よりAOU広報委員会、四国地区協議会(高仲四郎会長)合同の交流懇親会が開催された。

これは第26回広報委員会が福嶺峻委員(愛媛県協会展長)の地元・愛媛県道後温泉で開催されたのを機会に企画されたもので、当日第8回通常総会を終えた愛媛県協会員と同総会の来賓各氏も出席。総勢30名の盛会となった。

尚、同地区では現在、来年度のAOU全国大会の開催誘

致の気運が高まっており、4県協会の結束が強化されている。



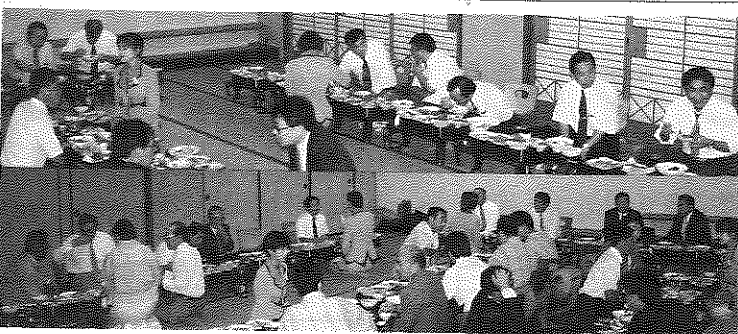
四国地区協議会
高仲四郎会長



AOU
桐谷克己事務局長



愛媛県協会
菊地仁志副会長



第17回健全営業推進委員会

第6期活動計画等を検討

許可営業者100%加入モデル県
今年度は3県に協力を要請

6月24日、第17回健全営業推進委員会（吉田勲委員長）が開催された。（三重県、合歓の里「ホテル合歓」、出席委員6名、代理出席1名、事務局3名）

議事に先立って、事務局よりあらたに就任された桜井専務理事の紹介があり、ご挨拶をいただいた。

1、第6期活動計画について
①健全営業遵守ポスターの作成

本年度は、標語及びデザインの見直しを図るとともに、テーマである時間厳守についても検討を加える。標語については、一般に公募するなど様々な方法を検討の上決定する。配布時期は3月とする。

なお、AOU活動をPRするポスターの作成について、広報委員会に検討を依頼し、両委員会合同で推進する意向が示された。

②模範優良店の表彰
過去3回の実績を踏まえ検討を加えた結果、本年も従来通りの模範優良店表彰規定にもとづいて実施することとな

った。

③許可営業者100%加入モデル県
昨年の三重県に引き続いて、本年はさらに拡充を図り、あらたに栃木県、長野県、広島県の3県が候補として提案され、協力を要請することになった。

④店舗巡回視察について
加入促進に貢献する見地から、許可営業者100%加入モデル県で運営されている店舗の巡回を検討する。

⑤「アミューズメント施設管理要項」については、本年はあらたに作成せず、昨年のも

のを継続して使用する。
2、許可営業者100%加入モデル県の結果と反省

昨年度モデル県として多大の成果を収めた三重県を代表して、鈴木委員よりその結果と反省について報告が行なわれた。目標を達成するために、事業者リストを提供してもらいなど地元警察の協力を得ることが不可欠であることが力説された。そのため本部及び所轄署に運動の趣旨について十分に理解を求め、連絡を密にすることが肝要である旨報告された。

3、その他
①吉田委員長から、峰委員より健康上の都合で委員を辞任

したい意向の申し出が報告され、了承された。

②一部の業者が、法的認識を欠いた営業を行なっている事例が委員より報告され、その対応策を検討した結果、委員会として風営法の周知を図る趣旨の文書を作成することにより、理解と協力を求めていることになった。

③全国的に一層の加入促進を図るため、組織作りのノウハウをまとめたマニュアルを作成する旨の案が出され、今後検討することになった。
④次回の委員会は、京都で開催する予定。

第21回近畿地区協議会

会長に松下氏(大阪府)を選任
今後の事業の進め方を検討

7月8日、第21回近畿地区協議会（松下實人会長）が開催された。（大阪市・梅田OSホテル会議室、午後4時～6時、出席者6名、委任状4名）
1、協議会会長・副会長の選任

会長に大阪府協会副会長松下實人氏、副会長に兵庫県協会会長西山清治氏をそれぞれ選任し、直ちに就任した。但し、協議会会長職は、1年間の任期であることも併せて了承した。

2、前AOU会長 梅原靖三氏の退任慰労会について
協議会主催として、7月13日午後6時より大阪心斎橋大

成閣にて開催することが決定し、同会場において、梅原靖三氏に記念品を贈呈する事も併せて承認した。

3、これからの事業の進め方について
①前項の梅原氏退任慰労会とは別に、同趣旨のゴルフコン

ペをOAOゴルフ同好会コンペと併設で開催することにし、日時場所等については追って検討することにした。

②協議会主催の行事を、年1回必ず実行することとし、その内容については次のことを予定している。

ア、技術研修会
イ、青少年健全育成についての管理者講習
ウ、アミューズメントメーカーとの懇談会
エ、AOU専務理事桜井氏との意見交換会
オ、新年賀詞交歓会
カ、協会会員のメリット追究について

4、その他
①某メーカーの営業戦略について、会員中特にシングル業者との営業上の軌跡が提起され、意見の交換が行なわれた。
②AOU専務理事桜井氏との

意見交換については、同氏を府県協会理事会に招聘してはどうかとの意見があり、事務局で検討することにした。

以上で、第21回近畿地区協議会の審議事項は全て終了。午後6時より懇親会を開催した。

第15回アミューズメント施設管理者のための

青少年指導員養成講座

日時・10月18日(火)・20日(木)（2泊3日）

場所・宮島コーラルホテル
（広島県佐伯郡大野町宮島1の9の8）

詳細次号

組織変更

警察庁では、警察法の一部改正により、7月1日付で機構改革を実施したが、これに伴ない、当AOU関係（風営適正化法施行関係）で、次の通りの変更があった。

①警察庁保安部生活保安課

②警察庁生活安全局生活環境課

事務局通信

編集後記

●暑中お見舞い申し上げます。
総会を終え、新体制がスタートしての行事が、「第1回店舗管理者研修会」。前期から懸案となっていた企画が実現しました。「青少年指導員養成講座」、「技術研修会」と併わせ、これで3つの柱が立ち上がることとなりました。

●第1回店舗管理者研修会には、従来の養成講座、技術研修会とは異なるAOUの研修活動の柱として、充実したプログラムが好評でした。各地区での開催を検討して頂ける様、リポートを含めできるだけ詳しくとの趣旨で5頁半の記事となりました。

●第26回の広報委員会は福嶺委員の地元での開催となり、愛媛県協会だけでなく四国地区協議会の皆さんと交流をはかることができました。ありがとうございました。（平）

クリーン アミューズメント

——ストップ ザ ギャンブル——

- ゲーム機賭博は犯罪であり、する人もさせる人も処罰されます。
- フリーンでこそそのアミューズメント、遵法営業を徹底しましょう。

警察庁生活安全局生活環境課

全国都道府県警察風俗営業担当主管課一覧①

北海道	道本部	防犯部防犯課	011 (231) 2151	東北	山形県	防犯部防犯少年課	0236 (41) 6125
	函館方面	防 犯 課	0138 (52) 2151		福島県	防犯部防犯課	0245 (22) 2151
	旭川方面	防 犯 課	0166 (32) 2151		警 視 庁	防犯部保安課	03 (3581) 4321
	釧路方面	防 犯 課	0154 (24) 2151		茨城県	防犯部防犯課	0292 (24) 2111
	北見方面	防 犯 課	0157 (24) 2151	関東	栃木県	防犯部防犯課	0286 (21) 2121
東北	青森県	防犯部防犯課	0177 (23) 4211		群馬県	防犯部防犯課	0272 (24) 5454
	岩手県	防犯部防犯少年課	0196 (53) 5151		埼玉県	防犯部防犯課	048 (832) 0110
	宮城県	保安部防犯課	022 (221) 7171		千葉県	防犯部防犯課	043 (227) 9131
	秋田県	防犯部防犯少年課	0188 (63) 1111		神奈川県	防犯部防犯課	045 (211) 1212

新 製 品 の ご 案 内

商 品 名	メーカー	タイプ	予定価格	発売予定日	備 考
ソニックウイングス2	エス・エヌ・ケイ	シューティング	標準小売 5万8千円	7月18日	VIDEO SYSTEM開発の縦スクロール型シューティングゲーム。趣向的なキャラクターが操る8タイプの戦闘機から自機を選択できます。全10ステージは世界各地の上空で構成。
痛快ガンガン行進曲	エス・エヌ・ケイ	対戦型アクション	標準価格 6万8千円	7月25日	ADK開発の新タイプリアル3D格闘アクションゲーム。攻めるほど増えて行く熱血ゲージMAXで怒濤のガンガン必殺技が使用できます。
グレートスラッガーズ'94	ナムコ	OP価格 15万8千円	OP価格 15万8千円	7月27日	'94年プロ野球最新データを満載して、今年も野球ゲームはナムコにおまかせ!
アタック オブ ザ ソルギア	ナムコ	シューティングシミュレータ	改造キット OP価格198万円	7月下旬	さらに実写映像に近付いた、ハイクオリティCGによる圧倒的臨場感!プレイすればするほど新たな楽しさが生まれ、リピータ性抜群。

CAPCOM®

ヴァンパイア 覚醒。

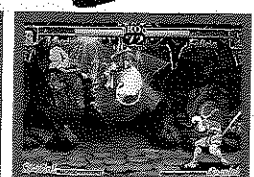
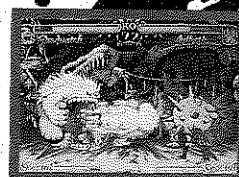
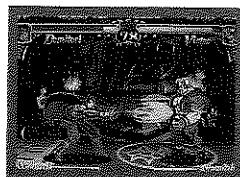
人間社会とは隔絶された闇の世界を舞台に、
常識を覆える激闘がいま、
そのヴェールを脱ぎ去る!

CPS II
第5弾

Q-Sound chips have been
developed by Q-Sound
and incorporate Q-Sound's
proprietary Q-Sound sound
enhancement technology.
Q-SOUND "Q"はQサウンド社の商標です。



ヴァンパイア
© CAPCOM 1994 ALL RIGHTS RESERVED.



株式会社 カプコン アーケード営業統括部

AM東日本営業部 〒163-02 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 (新宿住友ビル43階) TEL (03) 3340-0730 FAX (03) 3340-0701

AM西日本営業部 〒540 大阪市中央区内平野町3丁目1番3号 TEL (06) 920-3633 FAX (06) 920-5133

レンタル営業部 近畿営業部 〒540 大阪市中央区常盤町2丁目1番12号 TEL (06) 946-4054 FAX (06) 946-7429

関東営業部 TEL (03) 3340-0737 FAX (03) 3340-0701

札幌営業部 TEL (011) 642-9340 FAX (011) 642-9731

仙台営業部 TEL (022) 882-8311 FAX (022) 282-5313

新潟営業部 TEL (025) 286-2041 FAX (025) 286-2043

名古屋営業部 TEL (052) 778-1117 FAX (052) 778-1119

岡山営業部 TEL (086) 246-4191 FAX (086) 246-4193

福岡営業部 TEL (092) 629-5100 FAX (092) 629-5103